

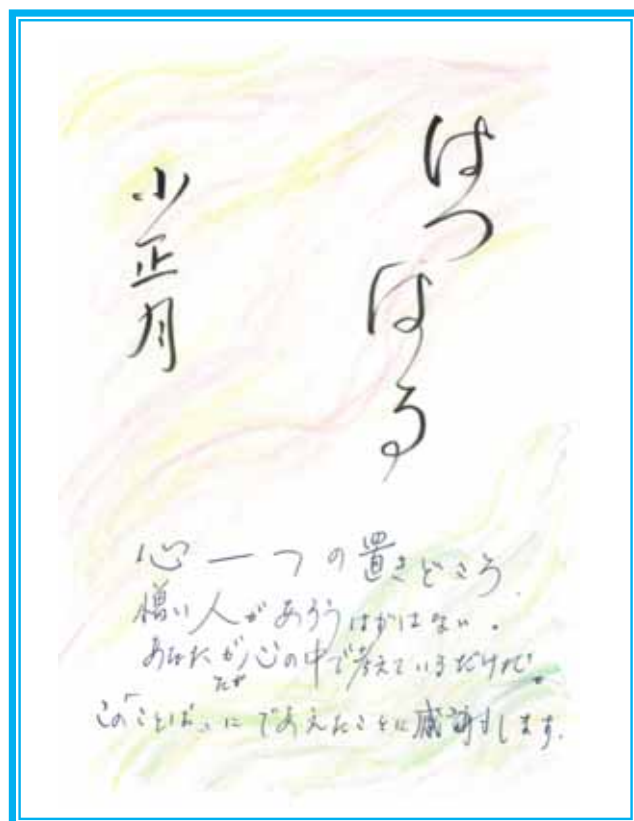
TOPICS

座右の銘「心一つの置きどころ」
 お客様紹介：鳥取トヨペット(株)米子店
 使用済食用油回収プロジェクト全体会議
 今月のプレゼント：安来市産いちご

座右の銘「心一つの置きどころ」



中村天風の語りを記述した書です。年代を問わず、誰でも勇気づけられ、感動ものです。



お客様から、賀状で左記のようなお便りをいただきました。

暖かな陽光が差しこむようなお便りをお客様から頂き、感激し、お客様訪問をさせていただきました。

お客様は、次のように語られました。

「中村天風の書籍の中で、一番に気に入った言葉です。仕事や対人関係をはじめとして日々の生活を振り返り、すべての事を反省しました。苦しいとき、頭だけで抱えこまず、それを足元に持ってくるよう、自分でコントロールしています。もやも

やしたことがあれば、文章にして書き残しています。書けば気持ちがすっきりします。」

お客様は自分なりに気持ちの整理法を見つけられ、それを上手に実践しておられます。

生涯の中で「座右の銘」というべき言葉と出会い、それを実行する手段をも見つけられ、大変うれしく感じ、こちらにも勇気付けられます。

歳のはじめに、すてきな出会いが生まれ、感謝いたします。（長野）

お客様紹介

鳥取トヨペット株式会社 米子店 様

〒683-0802

鳥取県米子市東福原1丁目1-9

TEL 0859-33-8211

FAX 0859-33-6634

WWW://toyota-dealers.jp

グランドオープン

平成27年12月12日(土)、米子店がグランドオープンしました。お客様にゆっくり車を見ていただけるように、駐車場を広く、広いキャノピーに雨の日も屋根があって安心です。

店内は天井の高さが6mと広々、白い内装で清潔感にあふれ、商談スペースはウッド素材で温もりがあります。

山陰一の店舗

山陰一の店舗をめざして、ハード面・ソフト面の充実をはかっています。お客様には、一流ホテル並みのおもてなしができるよう、スタッフが研修を積み、スキルアップに努め、感動レベルのおもてなしをめざします。

今までは、訪問型の営業でしたが、このたびのオープンから、来店型の営業ととらえ、お客様に来店していただけるような仕組みを作っていかなければなりません。現在は、店舗改装の珍しさから来店がありますが、継続して来店していただけるよう、情報発信やイベント等を通して、お客様とのコミュニケーションを深めていきます。社員皆が意欲を持って取り組んでいきます。



連日、大忙しの片山店長(写真左)と西尾サービスマネージャー



ホテルのフロントのような豪華な雰囲気の中で、皆様のお越しをお待ちしています。「気軽に遊びに来てください」と、写真左より、安達様、大塚様、井上様。

自慢のサービス工場

サービス工場は、冷暖房設備を完備し、仕事の効率や安全性を重視しました。社員のモチベーションもあがります。「ここで仕事がしたい」といってもらえるような設備です。

「きれいで快適なサービス工場を作っていただけ、大変うれしい。スタッフ一同、意識が向上している。お客様もガラス越しにメンテナンス状況をご覧になり、安心していただけると思う。さらに新しいお客様が増えるように、心をこめて対応していく。」と岩崎様からうれしいコメントをいただきました。

地域とともに

お客様の反響は、「広く、ゆったりした空間がすてき。おしゃれ。フリードリンクが豊富で、楽しい」など、大好評です。

今後、1階のショールームの一部と2階のラウンジスペースを地域の皆様へ開放し、趣味の教室やミニコンサートなどに利用していただけるようにしていきます。地域の皆様のコミュニケーションの場として、提供できるように考えます。

「社員一丸となって、地域の皆様へ愛される店舗としていきます。誠心誠意、まごころで皆様をお迎えします。」と、片山店長から伺いました。

(聞き手長野)



写真左より、サービスタップの岩崎様と万場様。

使用済み食用油回収プロジェクト全体会議

平成28年1月20日に第9回使用済み食用油回収プロジェクト全体会議が開かれました。

先ずプロジェクトゆうあい様より、個別指定の回収の申請状況についての説明があり、現在島根県庁での判断を待っているところで、決済が下りれば、本格的にゆうあいでの回収が始まる予定とのことでした。

ゆうあい様としては産業廃棄物としての使用済み食用油ばかりではなく、一般廃棄物としての使用済み食用油も視野に入れており、今後一般廃棄物についても個別指定取得に向けて活動するとのことでした。

山陰興業は今年3月まで、ハウス栽培用加温機での実証実験が始まったことを報告しました。

(木村憲)

2月8日、ゆうあい様から、島根県より再生利用業個別指定(再生輸送業)の許可を得た旨の連絡がありました。効力は2月2日からです。



全体会議の様子



「ツノハシバミの冬芽」

ツノハシバミはカバノキ科の落葉低木。ヘーゼルナッツが採れるセイヨウハシバミとは同じ属の種類で、秋にその実を食べることができます。

実の形が鳥のくちばしに似ていることからこの名がついたようです。

松江FC情報



【トレーニングマッチ開催】

1月は走り込みや基礎練習を中心に練習を行いました。

2月は2/21(日)、2/28(日)と松江市営陸上競技場でトレーニングマッチを行い、開幕に向けて調整を行っていきます。

* 2/21(日) vs SC松江

* 2/28(日) vs 浜田FCコスモス

時間は決まり次第ホームページに掲載されます。

Webサイト

: <http://football.matsue-city.com/index.html>

昨年は2年連続で地域決勝大会1次ラウンドでの敗退となりましたが、田中新監督の下、今年こそJFL昇格できるようチーム一丸となって戦っていきます。

今年度も引き続きご支援をよろしくお願い致します。

「新しい道徳」を読んで 北野武著



「古くさい道徳を子供に押し付けたって、世の中は良くなる。そんなことより、自分の頭で考え、自分の心で判断できる子供を育てるほうが大切だろう。その為には、まず大人が自分の頭で考えることだ。道徳を他人まかせにしてはいけない。」

その通りだと思う。大人は自分の人生経験をもとに、人とはこうあるべきだ、こうしなければならないと道徳を押し付け、子供自身に考えることをさせながら、大人が思うことと違うことをするとすぐ怒る。

道徳を教えることが大事なのではなく、向上心や夢を持たせることが大事なのだと思う。それを叶える為に自ずと道徳的になるはずだから。そんな人間でなければ成功できないと思う。

(恩村)

全社員で売上を最大に、全社員で経費を最少に

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

常務取締役 安原幸治

原油価格の急激な下落により、当社のSオイル販売にも影響が出てきています。全部門で社員一人一人が経費を抑えるよう取り組んでいます。

費用を直接抑えるだけでなく作業方法や作業器具も、費用を掛けてでも改善することでコストが下がれば、積極的取り組んでいきます。

そして売上を最大にするためには、一人ひとりが任せられた業務の中で、最大の成果を上げるために何をすべきかを考えて、必要であれば他部署の力も借りて、力を合わせて売上を最大に出来るように具体的に行動しよう。

但し過去から繰り返してきた同じ内容の売り上げだけでは限界があります。

今まで経験していないことであっても、出来る方法をみなで考えてお客さまにお応えすることです。

・お客さまの要望を良く聞き、今まで自社では出来なかった仕事でも、できる会社を探し出し、その会社と連携してお客さまに提案する。

・お客さまの要望に、自分の部署だけで対応が出来ないからといって諦めるのではなく、社内の経験者に相談してチームを組んで実行する。

今私たちを取り巻く状況は、過去にも起きたことですが、お客さまの要望や社会環境はその時とは違います。会社も社員も意識を変え、社会やお客さまが要求される姿、行動へ変わっていくことで更に発展できるチャンスになります。

お客さまに徹底して尽くし、その中から新たな商品やサービスを開発しよう。

私はこう考え、こう実行します

【河上】お客様からの信頼を継続させる。

【松下】時間のムリ・ムダがないか考え、効率よい仕事になるよう、日々考え実践する。

【榎並】自分で限界をつくらず、いろいろな人に相談をして対応できる方法を考えます。

【山口】私は社会環境の変化を意識して行動します。

【木村】早くデカントを設置する。

【大國】発想を豊かにもって、挑戦することを忘れない。

【木村憲】新しいことに取り組む。

【高橋】私は何がお客様のためになるか？を考えて行動します。

【植尾】現場で効率が上がる方法を考えます。

【吾郷】お客様の声をよく聞き、ビジネスチャンスを広げます。

【長谷川】お客様の要望を聞き、最大限に要望に応える。

【松本】お客様の要望を取り入れ新たなサービスを開発します。

【岸本】お客様訪問サイクルを早め、催促コールを減らす。

【小村】時短できるよう作業方法を見直す。

【恩村】今必要なものは何かを考え、ムダを無くします。

【藤原拓】お客様に安心して廃油を入れていただける廃油タンクを製作します。

【清水】私は、お客様の要望を聞き、それが出来る社員になります。

【金森】要望をよく聞き、成果にこだわる。

【藤原大】一つ一つ作業をしっかりと行い、安全、安心な作業ができる様、心がけます。

【安達】安全に配送し、Sオイルをお届けする。

【野々村】効率の良い回収ルートで燃料のムダ使いを減らす。

【宮北】自分の業務にムダが生じていないか確認する。

【松浦】物を大切に扱って経費節減に努めます。

【石川】効率を考え、できるだけムダのない作業を心掛ける。

【福島】売上増に協力する。

【石橋】自分に任された仕事を積極的に取り組んでお客様に迷惑をかけないようにする。

【中村】作業の流れの中で、自分は今、何をすべきかを考え、優先する作業から実施し、ムダを減らします。

【足立】常にお客様のご要望とは何か、お客様に出来る事は何かを考えて、自分のやるべき仕事を行います。

【鎌田】作業前に作業手順を検討しムダを無くし、さらに工程の短縮をはかる。

【藤田】お客様の話をしっかりと聞きます。

【加藤】社員間で法令遵守の大切さを日常のコミュニケーション等で理解・推進を図る。

【長野】知識を増やし、お客様から期待されるエコス通信を目指す。

足立美術館 日本庭園13年連続日本一

足立美術館の日本庭園が、米国の日本庭園専門誌「ジャーナル・オブ・ジャパニーズ・ガーデニング」において、2015年国内日本庭園ランキング1位に選ばれました。

足立美術館の庭園は、近くの山を借景に取り入れ、見事に周囲の景色と融合していると感じます。また、季節ごとに違った景色を見せてくれます。日々、職員総出で庭園の維持・管理を徹底されている努力の賜物で、大変誇らしく感じます。

当館では、2月29日まで、冬季特別展として、「日本画の魅力...五感で楽しむ美の世界」を開催しています。五感とは、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚ですが、本展では、当館所蔵の横山大観や橋本関雪らの作品のなかから、五感に働きかける作品が展示されています。いつもと違った視点で鑑賞できると思います。

写真は、足立美術館庭園です。雪景色も趣があり、日本的な美しさを醸し出しています。

皆様も是非、お出かけください。



足立美術館情報：

住所 〒692-0064安来市古川町320
TEL 0854-28-7111
開館時間 4～9月 9時～17時30分
10～3月 9時～17時 年中無休



「クロモジの冬芽」中央のとがっているのが葉芽、周囲の丸いのが花芽で、3月から4月に開花します。枝を折ると芳香がし、高級楊枝に使われます。

鳥取営業所～information～



昨年11月の積雪の様子。今冬は、積雪が少なく除雪機の出番が少なくなっています。

1月下旬の寒波で鳥取営業所構内には、10センチの積雪がありました。

メンテナンスを行った除雪機の性能を試すチャンスです。構内の路盤改良工事をしてもらったので、その効果は絶大でした。小石をかんで除雪機が異常停止することはなく、順調に除雪機能を発揮することができました。

除雪時間が短縮され、お客様先へ早くいくことができるようになり、とても助かっています。
(大國)

元気の出る言葉

中村天風師

真心の親切

自分の事をするときと同じ気持ちで他人の事を
してあげるといふうに心掛ける。
骨身を惜しまず真心で力添えすることです。
そして、同時に絶対に他人に迷惑をかけない。
また、他人から受けた好意は常に大きな感謝で
受け入れることが大切です。

(長野)



社長が薦める今月の一冊

鬼手仏心の経営

アルケア会長 鈴木訓夫著
日本経済新聞出版社刊



「私が学び、経験し、培った経営者としての問題解決への取り組み方及び思考方法・発想などのエッセンスをお伝えすることができ、それが中小企業を現に経営している方にお役に立てれば幸いです。」(P3~)

私が学んでいる日本経営合理化協会のセミナーで、聴講する機会に恵まれました。

「町工場から国内はトップシェア、先端技術はゴロゴロの会社に発展させた鈴木会長の実践的経営論」と著書にあります。私が特に感心したのは、例えば「ベストカンパニーへ高めるためのビジョン」が、図式で見える化されているので、とてつもなくわかり易い。著作権の関係で、コピーをしてここに表すことができないのは残念。

私の言葉で表現すると拙いけれど、「社員にとって良い会社」と「強靱な体質の会社・良くて好かれる会社」の目標を、両方一緒に達成するために、会社の果たすべき仕組み(人事システム、人材開発、社風開発)と社員の果たすべき役割(報酬、仕事、仲間、社風)がある。

そして、「社員が悔いのない意欲を高めること」と同時に「お客さまの価値を高め、創造すること」によって「ベストカンパニー」にまで高めることができると説かれている。私は、今まで勉強をしてきてよかったと強く感じます。

ぜひ一読を薦めます。この講演のCDがあります。(山根)

本とCDを貸し出します。編集部までご連絡ください。

編集後記

2月4日は立春。春の兆しが現れてくるころです。我が家では、椎茸のほだ木から小さな芽が出、梅のつぼみがふくらんでいるのを発見しました。

まもなく春一番が吹き、本格的な春到来です。寒くて活動が止まった冬季から、気温の上昇とともに、自然のなかでは確実に春を待ちわびて、草木が芽吹き、花が咲き、鳥がさえずり、喜びの感があります。自然の変化を見つけるにつけ、自然と顔がほころび、ささやかな季節の移ろいにこころ動かされます。改めて、四季のある国に生まれた喜びを感じます。

皆が待ちわびた春、ワクワクした高揚感をもって、業務を遂行していきます。(長野)

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税(税込1,944円)です。

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に「安来市産いちご」を差し上げます。クイズの締切は2月末です。奮ってご応募下さい。

Q: 錦織良成監督のたたらを題材にした映画のタイトルは何でしょう?



先月号の答は、12,809人(鳥取・島根両県庁に問い合わせた数字です)でした。米子市大塚様、境港市永井様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着情報

- ・生物多様性入門(岩波ブックレット) 鷲谷いづみ 岩波書店
- ・下町ロケット 池井戸潤 小学館
- ・下町ロケット2 ガウディ計画 池井戸潤 小学館
- ・はなちゃんのみそ汁 安武信吾・千恵・はな 文藝春秋
日本中が涙した実話。
「食べることは、行けること」愛する人に伝えたい、いのちのメッセージ。
- ・第6回青谷上寺地遺跡フォーラム 人・もの・心を運ぶ船
~青谷上寺地遺跡の交流をさぐる~ 鳥取県埋蔵文化財センター
- ・日経トップリーダー 2016年1月号
特集 顧客と社員の目線で組織を作り直す
特集 規制あるところに商機あり



発行日: 毎月10日

発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail: h.nagano@e-skk.co.jp

印刷: 授産センターよつば印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。